

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業（センター利用促進事業）

「子ども消しゴムハンコ教室」を開催しました。



令和3年12月26日（日）に、一級表装技能士の菊内昭宏さんと田邊さいこさんを講師にお迎えし、「子ども消しゴムハンコ教室」を開催しました。



まず、講師が準備してくれた図案を見て彫りたい絵や文字を選びます。（もちろん自分でデザインを考えて書いてもOK!）選んだ図をトレーシングペーパーに鉛筆で写します。これは、消しゴムに彫りたい図案を逆転して描くために行う作業です。鉛筆で写したトレーシングペーパーの面を下にして消しゴムハンコの上に載せてこすり、図を消しゴムハンコに写していきます。消しゴムハンコに図が写せたら、油性のマジックでその図をなぞります。



次に消しゴムを彫りやすい大きさにハサミでカットし、図を彫刻刀で彫っていきます。彫り方は、浅く何度も彫っていくのがよく、彫刻刀を動かすのではなく、消しゴムの方を動かす方が良さそうです。本来消しゴムハンコは、デザインナイフという道具を使って彫っていくものなのですが、今回は受講生がけがをしないようにと、講師の方が準備した彫刻刀を使用して彫っていました。シンプルな図の方が彫りやすく、きれいに彫れているようでした。出来上がると、ハンコにインクを付けて試し押しをしました。この時、彫り残しがあるかどうかのチェックもして、きれいに押せていたらハンコの完成です。出来上がったハンコに好みの色のインクを付け、ハガキに押していく作品が出来ました。



続いて、作品を入れる額を作りました。まず額の模様となる紙を選びました。段ボールの額のパーツはあらかじめ講師が作ってっていました。それに両面テープを使って紙を額に貼っていき、吊り紐を付けるとあっという間に立派な額が出来上がりました。出来上がった額に、ハガキの作品を入れて完成です。



完成した作品の一部を紹介します。



出来上がった作品は、どれも力作ばかりでした。親子で楽しく消しゴムハンコと額作りの体験ができた2時間となりました。